

活躍できた学期

～終業式行われる～

7月18日（金）に1学期終業式が行われました。

各学年代表生徒より1学期を振り返ってということで話しをしてもらいました。

1年生は、平田さんからクラス全員で頑張った3つのことがありました。学習面で期末セミナーやテストに取り組んだこと。部活動で総体に向けて頑張ったり、応援したこと。

体育大会で優勝に向かって競技や応援を頑張ったことなど話しました。2学期に向けては、けじめをつけ切り替えを大切に頑張りたいと締めました。2年生は、廣岡さんが2年生の良かった点と悪かった点について話しをしました。いろいろな場面でみんな協力できたことが良く、逆に暴言やおしゃべりなどけじめがつけられなかった部分が出ていなかった。2学期は、これらを気をつけてみんな注意し、考えを変えていく必要があると思います。3年生は、柿原さんより体育大会の応援やさまざまな行事に仲間と協力し、頑張ったことがあげられました。課題としては、話を聞く姿勢や言葉遣いなどさまざまな場面でけじめができていないことがあり改善が必要だと話しをしてくれました。

代表生徒の言葉

続いて、市川美紀子校長より一昨日行われた人権福祉体験学習の経験で人権ということの本気で考えてほしいと話しがありました。活動は終わっても学習したことを自分のものにして育てあげてほしい。例えば暴言は、叩かれたり蹴られたりするより痛い。『心ない言葉は、胸に刺さる』また、その抜き方がとても難しい。すごく時間がかかることも多い。そろそろ、そういうことを考えられる時期で

す。言葉の責任者として、発信やどう納めたらいいか考えてほしい。悪い人はいないが、悪いことをしてしまうのが人間。だからみんなで助け合い注意していきましょう。

学校長の話

